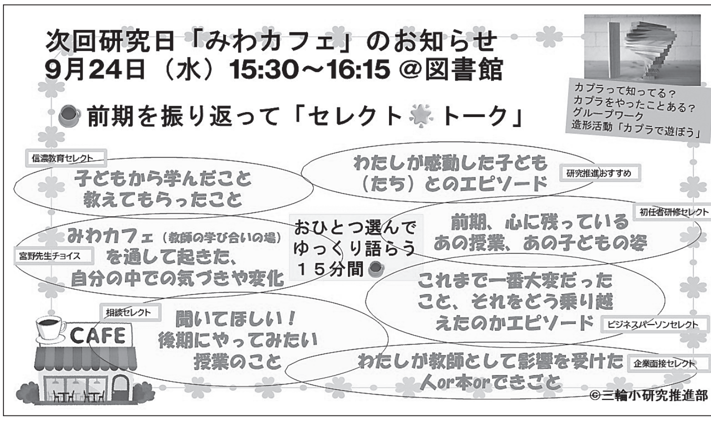
11 / 28
Fri

研 究 校　三輪小学校研究推進部
共同研究者　宮野　尚
（信州大学 教育学部 助教）



ともに学び合う　学校づくり

ともに学び合う　学校づくり
－同僚との語り合いの場「みわカフェ」を通して－

研究推進部では、教師も学びの主人公の一人として個々の先生方の悩みや課題、願いに寄り添いながら、子どもたちの多様性を包み込む授業の実現に向けた校内研修の在り方について考えてきました。同僚との語り合いの中で、「もっと小回りのきくグループ研究ではどうか」「先生方からもっと学ぶチャンスがほしい」というアイデアから、今年度は小グループでの対話型校内研修「みわカフェ」を試みています。自らの授業課題をもとに、３人チームによる計画・実践・振り返りのサイクルを回していきます。研究の内容や方法を教師自身が選択していくことを大切にしています。

「みわカフェ」で話し、「研究ウィーク」で実践

「みわカフェ」では、「すてきな子どもの姿」や「憧れの先生像」、「授業で大切にしていること」「運動会は必要か」「夏休みの思い出」など、多岐にわたるその時々の旬のテーマについて対話をしてきました。最初は少し緊張していましたが、どんどん自身の思いや願いを語る先生方の姿がありました。互いの思いを知るとともに、これまでは知らなかったその先生の一面にも出会うことができ、教師としての同僚性も深まったように感じました。

「みわカフェ」では３人チームで研究について話し合う時間もあります。「子どもが発見する授業」「自律的な学ぶ子どもを育てたい」「ＩＣＴ活用による対話的な学びを」「子どもの願いを大切にした導入の工夫」など、チームでの課題も設定しました。授業を見合う「研究ウィーク」では、お互いの授業と子どもの姿を語り合う機会となりました。

いっしょに「みわカフェ」しませんか

当日の授業では、今回の振り返りをもとに、再編したチームで授業を公開します。授業後の「みわカフェ」では、授業に至るまでのチームの歩みと子どもの育ちについてお話ができればと思います。授業をご覧いただき、一緒に語り合いましょう。

共同研究者 宮野先生から

三輪小学校の対話型校内研修の核となる「みわカフェ」では、先生方がお互いの提案や助言に刺激されて、「それならこういうのはどうか」「これも楽しいのでは」という開かれた会話を展開しています。そうした相互触発する関係を追求する「みわカフェ」は、個業化や抱え込みに苛まれる現代において、従来型の校内研修を問い直す試みといえます。

～日 程～

① 受付　12：45～
② 公開授業　13：00～13：45
③ 開会行事　14：10～14：30
④ みわカフェ①　授業者と語る会　14：30～15：00
⑤ みわカフェ②　テーマ・トーク　15：10～15：50
⑥ 講演会　16：00～16：40
「三輪小の教師の学びが意味するもの」
⑦ 閉会行事　16：40～16：50